



2025年5月12日

各位

会社名 株式会社 池田泉州ホールディングス
代表者名 取締役社長兼CEO 鶴川 淳
(コード番号 8714 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員企画総務部長 永井 一生
(TEL 06-4802-0013)

第5次中期経営計画 Plus における経営目標及び重点戦略の見直しについて

株式会社池田泉州ホールディングス（取締役社長兼CEO 鶴川 淳、以下「当社」）は、2024年度からの2年間を計画期間とする「第5次中期経営計画 Plus」の経営目標及び重点戦略を見直しましたので、お知らせいたします。

記

1. 見直しの経緯

第5次中期経営計画 Plus の初年度にあたる 2024 年度の当期純利益は、最終年度の目標 110 億円以上を上回る 132 億円となりました。

外部環境面では、2024 年度は国内市場金利が上昇、2025 年度4月に入り乱高下が見られるものの、長期的には今後も一定程度の国内市場金利の上昇を見込んでいます。

こうした経営環境の変化を踏まえ、経営目標及び重点戦略を見直します。

2. 経営目標と重点戦略の見直し

(1) 経営目標

計画最終年度（2025 年度）の HD 連結当期純利益目標を 147 億円に上方修正、長期的に目指す水準としていた HD 連結 ROE 8 %の達成時期を 2028 年度と明確化いたします。

	2025 年度目標		ROE 8 %の達成時期	
	当初計画	本日公表	当初計画	本日公表
HD 連結当期純利益	110 億円以上	147 億円	200 億円	220 億円
HD 連結 ROE	4 %以上	6.1%	長期的に目指す 水準 8 %	2028 年度目標 8 %

(政策金利前提)

(0.50%)

(0.75%)

(2) 重点戦略

重点戦略である企業価値向上に向けた取組みについて、株主還元の充実を図るべく、次期中期経営計画期間となる 2026 年度以降に向けての株主還元方針を見直します。

2024 年度	・ 株主還元率 40%以上
2025 年度	・ 株主還元率 40%以上 1 株あたり配当金 16 円以上とし、自己株式の取得は機動的に実施する
2026 年度以降	・ 配当性向 40%を目安 利益の成長とともに累進的な配当を行い、自己株式の取得は機動的に実施する

以上



池田泉州ホールディングス

第5次中期経営計画Plus

(2024年度～2025年度)

計数計画見直し及び株主還元方針の変更

第5次中期経営計画Plusの進捗及び2025年度目標見直し

- 徹底したソリューションビジネスのKPIであるソリューション件数は、2024年度11,203件と2025年度目標12,000件に向け順調に増加。
本業利益も2024年度108億円と計画を上回り着実に増加。
- 2024年度株主還元は、1株当たり配当金12.5円から15.5円へ増配、自社株式取得10億円実施。
- 将来を見据えた戦略的投資（人的資本投資、デジタルバンク等）を引き続き強化。
- **【上方修正】2025年度のHD連結当期純利益は147億円、ROE6.1%**と増益を計画。
（当初目標は112億円、ROE4%台）※政策金利の前提は現時点の0.50%

企業価値向上に向けた取り組み

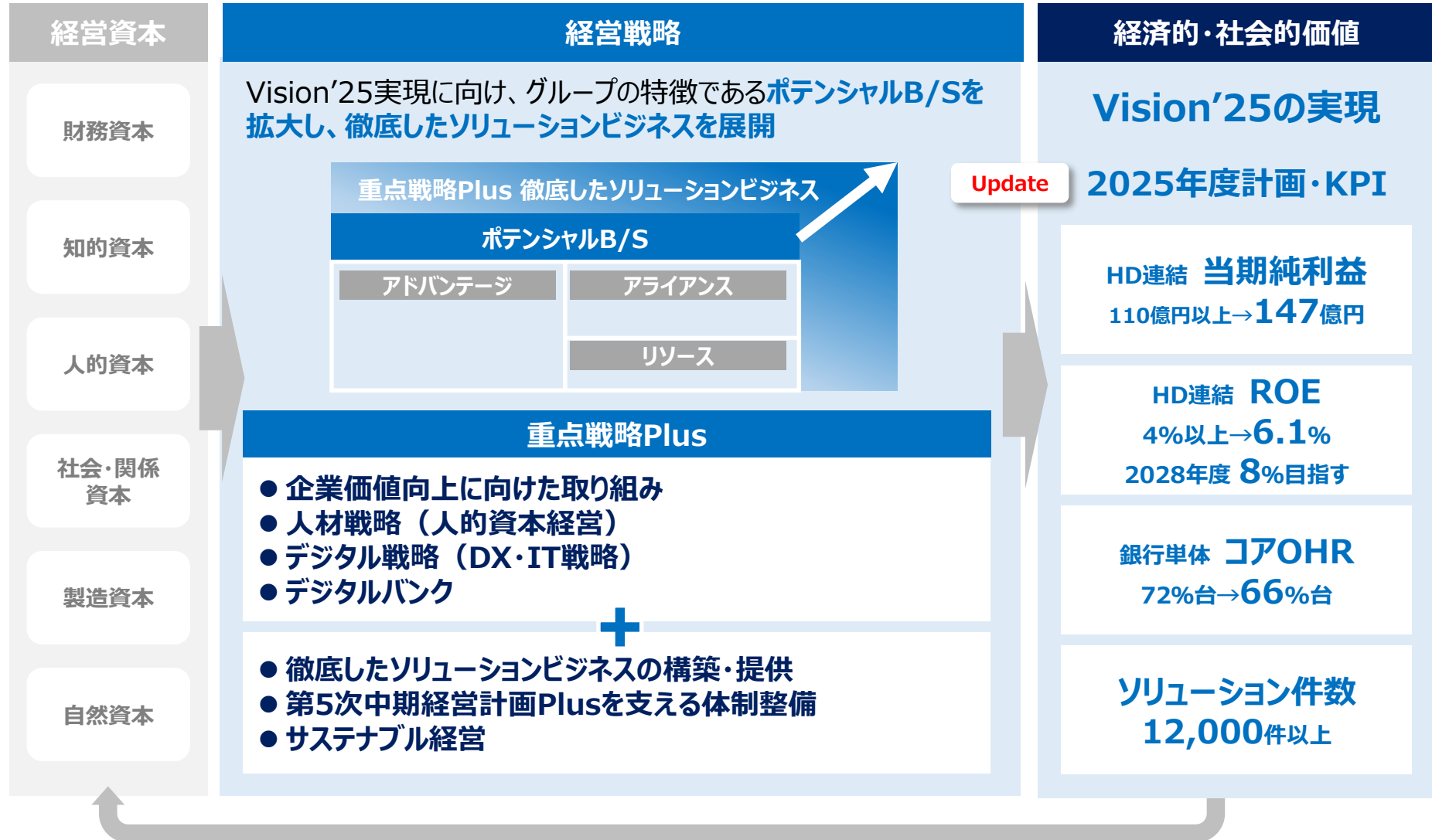
- **【目標明確化】** PBR1倍に向けて、次期中期経営計画最終年度の**2028年度にROE8%**を目指す。
（当初計画は長期目標としてROE8%）※政策金利の前提は0.75%
- **【還元方針変更】**
2025年度は**1株当たり配当金を16円以上**とし、機動的な自己株式取得とあわせ、株主還元率40%以上とする。
株主還元の充実を図るべく、次期中期経営計画期間となる**2026年度以降は、利益の成長とともに累進的な配当を行い、配当性向40%を目安**とし、自己株式の取得は機動的に実施する。

デジタルバンク（戦略的投資）

- **2025年2月、銀行業の営業免許を取得し、「01銀行」に商号変更。**事業者が普段から利用するクラウドサービスを提供するプラットフォーマーと連携した新たな金融サービスを提供していく。

1. 第5次中期経営計画Plus 骨子・目標計数

- 利上げ等の環境変化を踏まえ、**2025年度目標**を見直し
- 2025年度HD連結当期純利益**は、当初目標110億円以上から**147億円**、**ROE**は当初目標4%以上から**6.1%**とする **【上方修正】**



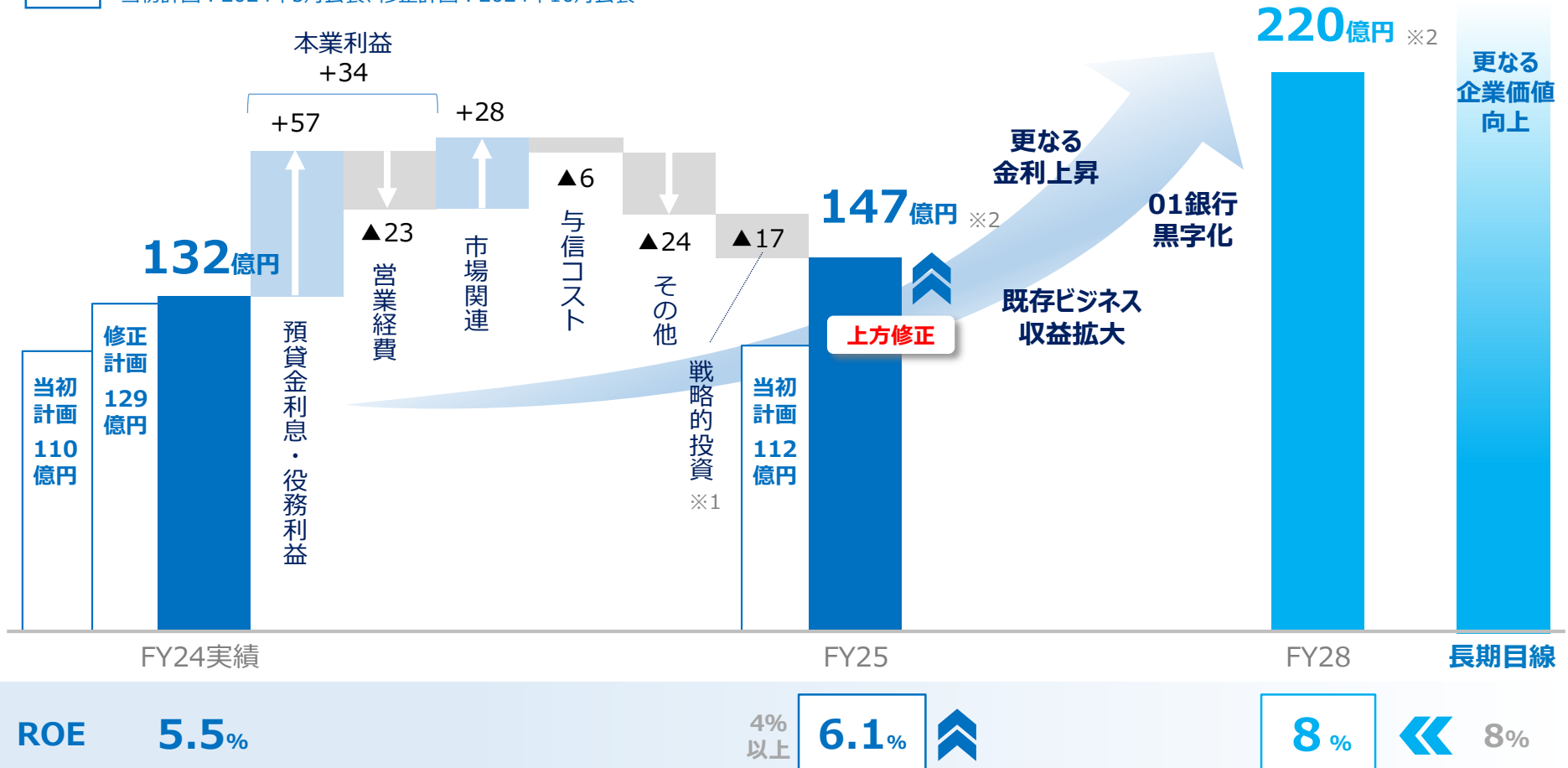
2. 第5次中期経営計画Plus HD連結当期純利益

- 戦略的投資を実施しながら、**2025年度HD連結当期純利益は147億円、ROE6.1%**と増益を計画【**上方修正**】
- 既存ビジネスの収益拡大に加え、デジタルバンクの収益拡大等により、**2028年度ROE8%を目指す**【**目標明確化**】

第5次中期経営計画Plus 2024~2025年度

次期中期経営計画 2026~2028年度

当初計画：2024年5月公表、修正計画：2024年10月公表



※1 戦略的投資のうち01Bankにかかる損益影響

※2 利益見通しの政策金利の前提は2025年度0.5%、2028年度0.75%

上方修正

目標時期明確化

3. 企業価値向上に向けた取り組み 財務資本配当戦略 /株主還元方針

- 株主還元の充実を図るべく、次期中期経営計画期間となる2026年度以降に向けての株主還元方針を見直し
- 2025年度は、1株当たり配当金16円以上、自己株式取得15億円（2025年5月時点）を予定

